

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門基礎	医療概論	講義	2	40	関係法規、社会はり・きゅう学 など
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
鍼灸学科 1学年	朝岡 徹	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特記事項なし		
授 業 目 標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
<p>社会保障制度について学びながら、社会保障制度の一つである医療制度の基礎的知識や職業倫理を学ぶ。医療に従事する者としての倫理観を育成し、医療従事者として必要となる能力と態度を育てる。</p>					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>医療をおこなうにあたって、最低限知っていなければならない内容を学習する。</p>					
教科書・参考書					
<p>「医療概論」 東洋療法学校協会編 医歯薬出版株式会社</p>					
受講時留意点、その他					
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照  ●病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。  ●授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。  ●授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。  ●授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。  ●当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。  ※注意  授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。  授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)。</p> <p>【 受講科目受講時留意点 】  ●事前に教科書を読んでおくこと。</p>					
成績評価方法					
評価 方法	評価 割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期 試験	75 25	定期試験により75%の成績評価をおこなう。 中間試験により25%の成績評価をおこなう。			
その他	-40	授業態度により最大40%減点する			
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		オリエンテーション		/	
2		病とは何か		/	
3		西洋近代医学①		/	
4		西洋近代医学②		/	
5		東洋医学①		/	
6		東洋医学②		/	
7		東洋医学③		/	
8		中間試験		/	
9		現在の医療制度 医学と医療の歴史（西洋）		/	
10		医療経済 年金		/	

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		国民医療費		/	
12		医療保険のしくみ① 医学と医療の歴史（西洋） 医学と医療の歴史（東洋）		/	
13		医療保険のしくみ②		/	
14		医療保険のしくみ③		/	
15		介護保険		/	
16		医療倫理		/	
17		医学－社会の倫理		/	
18		期末試験		/	
19		医学と医療の歴史（東洋） 医学と医療の歴史(日本) 東洋医学		/	
20		医学と医療の歴史(日本) 東洋医学		/	